学校番号	１０１２

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英文読解応用	2	3	Watching Light

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生徒が関心を持てるような最新の話題を通して、入試に対応できる語彙と頻出する文法・構文を用い、英文読解基礎より、さらに量の多い英文を読み解く力を養うことを目標とする。また、授業は音声教材を十分利用しつつ、音読、内容理解、付属の問題を通じて理解度の確認を行う。進学希望者の選択科目であるため、その話題について本文の語彙や表現を利用して 4 文程度の作文をレッスン毎に作成し、パフォーマンスとして発表することを目指す。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・本文に取り上げられた様々な話題について、与えられた語彙を参考にしながら音声を聞いて内容を理解することができる。 ・それなりの速さで話される駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・230 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・入試で英検などで頻出する語彙や表現を使って書かれた長文を理解することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、本文に出てきた語彙や表現を使って、様々な話題について、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分の興味関心、様々な話題について、平易な表現で英文を書くことができる。 ・入試での必修語や基本的な構文も使いながらな表現を使いながら、まとまりのある文章を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、世界で話題に取り上げられている内容など、外国語で考えなどの概念や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	現在の世界で取り上げられている話題について興味をもち、自分の意見や考えを発信しようと努力する姿がみられる。 意見や考えを、話すだけでなく、書いてまとめ、世界中に発信していけるような意欲をもつ。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課“題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	L.1 Professional Climber Nonaka Miho L.2 18-Year-Olds Are Adults L.3 Qatar's Culture and Industries	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	発表
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	期末考査			
2学期	L.4 Kudeju Furniture System L.5 The Coldest Settlement on the Earth	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	発表
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	中間考査			
	L.6 Street Artist Banksy L.7 Digital Age Music Group YOASOBI L.8 Space Travel is Now a Reality	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	発表
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	期末考査			
3学期	L.9 Crowdfunding L.10 Rabbit Island In the Seto Island Sea	聞く	a: 音声を聞きながら、語彙の発音や意味を理解することができる。 b: 音声を聞きながら、本文内容を理解することができる。 c: 本文音声を聞きながら、本文をたどることができる。	授業での取り組み
		読む	a: 正しい発音・アクセントで、テンポよく音読することができる。 b: 本文の語彙や文法・表現をもとに内容を理解することができる。 c: 本文の音読に積極的に取り組みや語彙・表現の習得に努める。	授業での取り組み 小テスト 定期考査
		話す	a: 本文の語彙や表現を使って、本文の内容を口頭で要約できる。 b: 本文に取り上げられた話題について、質問に答えることができる。 c: 本文の話題について、自分の言葉で意見を述べられる。	発表
		書く	a: 本文の語彙や表現を使うことができる。 b: 本文の語彙や表現を使った英作文をすることができる。 c: 本文の話題について、自分の感想を英語で書くことができる。	授業プリント 小テスト 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度